

## 第22回 日本団地少年野球選手権大会 実施要項

### 1. 主催

日本団地少年野球連盟

### 2. 主管

東海団地少年野球連盟

### 3. 後援

デイリースポーツ

### 4. 協賛

内外ゴム株式会社

### 5. 会期

平成27年8月29日（土）・30日（日）

### 6. 会場

開会式/親睦会/宿泊

・学童農園やまびこの丘

愛知県新城市玖勢字新井9 ☎ 0536-35-1191

試合会場

・新城総合公園（競技場）

愛知県新城市浅谷字ヒヨイタ40 ☎ 0536-25-1144

### 7. 表彰

|        |                        |                        |
|--------|------------------------|------------------------|
| 優勝チーム  | 連盟<br>デイリースポーツ<br>内外ゴム | 旗、楯、賞状<br>メダル、参加賞<br>楯 |
| 準優勝チーム | 連盟<br>デイリースポーツ<br>内外ゴム | 楯、賞状<br>メダル、参加賞<br>楯   |
| 三位チーム  | 連盟<br>デイリースポーツ<br>内外ゴム | 楯、賞状<br>参加賞<br>楯       |
| 四位チーム  | 連盟<br>デイリースポーツ<br>内外ゴム | 楯、賞状<br>参加賞<br>楯       |

### 8. 大会役員

|          |            |                  |
|----------|------------|------------------|
| 大会会長     | 水谷 浩之      | 東海団地少年野球連盟理事長    |
| 大会副会長    | 中居 正夫      | 関西団地軟式少年野球連盟理事長  |
| 事務局長     | 金井 五十四     | 東海団地少年野球連盟副理事長   |
| 事務担当     | 森山 勤       | 関西団地軟式少年野球連盟副理事長 |
| 大会審判委員長  | 湯本 哲夫      | 東海団地少年野球連盟副理事長   |
| 大会審判副委員長 | 国枝 孝次      | 関西団地軟式少年野球連盟副理事長 |
| 大会運営     | 東海団地少年野球連盟 |                  |

## 開会式及び親睦会次第

8月29日 (土)

- 会 場 : 学童農園やまびこの丘  
※出場チームの指導者・選手及び父兄は会場へ  
15:00までには、到着し、ユニフォームを着用し着席のこと  
15:00～ (進行) 事務担当 金井 五十四
- 開 会 式 : 1. 開会挨拶  
2. 主催者挨拶 大会会長 水谷 浩之  
3. 審判長訓示 大会審判長 湯本 哲夫  
4. 選手宣誓 東海代表
- 親 睦 会 : 5. 大会役員紹介  
6. 出場チーム紹介  
7. 組み合わせ抽選会  
8. 閉会挨拶 大会副会長 中居 正夫

## 大会試合及び閉会式次第

8月30日 (日)

- 会 場 : 新城総合公園 (競技場)  
※出場チームの指導者・選手は、8:30までに集合のこと
- 試 合 : 09:30～ 第1回戦 競技場A面  
10:30～ " "
- 12:30～ 三位決定戦 競技場B面  
12:40～ 決勝戦 競技場A面
- 閉 会 式 : 1. 選手整列  
2. 成績発表 審判副委員長 国枝 孝次  
3. 表彰 大会会長 水谷 浩之  
4. 大会講評 大会審判長 湯本 哲夫  
5. 閉会挨拶 大会副会長 中居 正夫
- 15:00～ (進行) 事務担当 金井 五十四

## 大会規定

1. 本大会は、平成27年度日本公認野球規則及び全軟野球規則の学童の部要項に基づく。

2. 本大会は上記のほか、下記の特別規約も設定し、特別規約が優先する。

### 1. 試合規則

トーナメント方式

### 2. 試合の成立

本大会の試合は7回戦とするが、5回が終了した場合または、5回以内でも試合開始後80分を過ぎその、インングが終了しているときは、試合成立とみなす。

### 3. 試合時間

決勝戦を除き、試合開始後80分を経過したときは、新しいインングに入らない。終了時点で同点の場合は抽選とし○、×カードを最終出場の選手9人が交互に引き、○カードを多く引いたチームを勝ちとする。

### 4. 延長戦

同点の場合は時間内（80分以内）に於いて認める。但し、優勝戦は同点の場合7回終了後、プレーオフで決する。

### 5. タイブレーク

試合打ち切り時の最終メンバーの打順7番打者を3塁、8番打者を2塁、9番打者を1塁の走者として、1番打者が打席に入る。1アウト満塁で、通常のごとく3アウトまでプレーを行う。先行、後攻と同様に行い、得点の多少により勝敗を決する。（但し、1インングのみとする。）

当然後攻めチームが3アウトとなる前に、先行チームの得点を上回ればその時点で勝敗を決定する。

これを行い万一同点の場合は、上記3.の○×カード方式により、優勝を決定する。

### 6. コールドゲーム

次の場合コールドゲームが成立し試合は終了する。

① 5回以降、7点以上の得点差がついたとき。（優勝戦は除く）

② 5回終了後、降雨などで試合続行不可能と判断し、両チームの得点差があるとき。

### 7. 投手の投球回数制限

この事項については今年度は採用しない。

投手の健康管理は、各チームの監督に一任する。